

2017年1月16日～2031年12月31日の間に 当院において血液疾患と診断された患者さん 及びご家族方へのお知らせ

「血液疾患登録（川崎医科大学総合医療センター）」への ご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学総合内科学4 准教授 山根 弘路
研究分担者 川崎医科大学総合内科学4 教授 瀧川奈義夫
川崎医科大学総合内科学4 准教授 中西 秀和

1. 研究の概要

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、上記の期間に川崎医科大学総合医療センターにおいて血液疾患と診断された患者さんについて、日本血液学会が行っている疫学調査「血液疾患登録」に参加しています。本研究は希少疾患である血液疾患の全国的な実情を調査し、さらなる治療成績の向上を図ることを目的とした疫学研究（治療介入を行わない前向き観察研究）で、患者さんの情報を登録する研究であり、新たに人体試料は採取しません。解析するのは疾患名、年齢、転帰のみです。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2017年1月16日～2031年12月31日の間に川崎医科大学総合医療センターおよび共同研究機関で血液疾患としての治療を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

2017年1月16日～2031年12月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において血液疾患の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに疾患名、年齢、転帰のデータを登録し、血液疾患の年代別の転帰に関する分析を行い、わが国の血液疾患の実

情と治療効果について調べます。

4) 使用する情報の種類

疾患名、年齢、転帰の3項目

5) 外部への情報の提供

この研究に関する情報は当院より一般社団法人日本血液学会に提供させていただきます。提供の際、あなたを直ちに特定できる情報はすべて削除して提供させていただきます。

6) 情報の保存及び二次利用

今回の研究データを将来の研究のために用いたり、ほかの研究機関に提供する可能性があります。その際には、当該研究課題について本学倫理委員会の審査を再度受け承認を得て実施いたします。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。(一般社団法人 日本血液学会 ホームページ：http://www.jshem.or.jp/modules/patient/index.php?content_id=4)

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等(父母(親権者)、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人)を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2031年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

< 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学総合医療センター 内科

氏名：山根弘路

電話：086-225-2111 内線48030(平日：8時30分～17時00分)

ファックス：086-232-8343

E-mail：hiromichi.ya@gmail.com

< 研究組織 >

一般社団法人 日本血液学会

理事長 松村 到 (近畿大学医学部 血液・膠原病内科 教授)

住所：〒604-0847 京都市中京区烏丸通二条下ル秋野々町 518 番地 前田エスエヌビル 8階

電話：075-231-5111 FAX：075-231-5722

学術・統計調査委員会 委員長 清井 仁 (名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学 教授)

一般社団法人 日本血液学会専門医 研修施設 828 機関

一般社団法人 日本血液学会ホームページ <http://www.jshem.or.jp/>

3 . 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。また、本研究に関する利益相反および内容については、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。